

日建連発第50号
2026年6月22日

法人会員指定代表者 各位

一般社団法人日本建設業連合会
作業所閉所推進本部長 井上 和幸

2026年夏季・作業所閉所推進強化活動のお願い

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素より、当会の活動の推進に格別のご理解ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、日建連では昨年7月に「建設業の長期ビジョン2.0」を策定し、「土日祝日（夏季、年末年始休暇を含む）一斉閉所の実現」を2035年度の目標に掲げました。

他産業と比べ屋外での作業が多い建設業では、熱中症のリスクが高く、熱中症による死傷者数が、全業種の中で特に多いとの現状にあります。昨夏は全国各地で最高気温が35度を越える猛暑日が頻発しましたが、本年は新たに最高気温が40度を超える日として新たに「酷暑日」が設定されるなど、より厳しい暑さとなることが予想されております。このような状況の下、建設現場で働く全ての方々が安全に働くことができるようにするためには、現場における各種熱中症対策はもとより、夏季期間中の休日を適切に確保し、十分な休養を取り、体力を回復できるようにすることが極めて重要です。

つきましては昨年度と同様、本年も7月から9月を作業所閉所の推進活動強化期間と定めますので、会員各社におかれましては、当該期間における作業所閉所の促進及び8月中旬の連続閉所の設定に注力いただきますようお願いいたします。

敬具